

広報 しばた



実りの秋に感謝

9月中旬ごろから町内各地で稲刈りが行われました。
たわわに実った黄金色の稲穂を刈り取る姿は、
昔から変わらない光景です。
皆さんも柴田町産のおいしい新米を
お腹いっぱい味わって、実りの秋を満喫しませんか。
【9月19日(土) 下名生地区】

令和元年度決算報告

令和元年度の町の決算が、町議会9月会議で審議され、一般会計、特別会計、水道事業会計の全てが認定されました。皆さんが納めた税金や国・県から交付されたお金がどのように町の運営に使われたのかお知らせします。

※千円以下は端数調整しています。

問 財政課 Tel 051-227700

決算の概要

一般会計、5つの特別会計を合わせた決算総額は、

歳入が244億8,266万円で、前年度比7.9%増、歳出が239億5,631万円で6.7%増となりました。

一般会計は、歳入が150億6,873万円で、前年度比20.8%増、歳出が147億3,745万円で14.4%増となり、過去最大の決算額となりました。歳入から歳出を差し引いた形式収支は、3億3,128万円

となり、そこから令和2年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支は、7,182万円の黒字となりました。

歳入

前年度比で最も大きく増えたのが寄附金で、241.2%、4億9,118万円増の6億9,478万円となりました。これは、ふるさと柴田応援寄附金により、町を応援していただけるファンがさらに拡大し、寄附件数、寄附金額とも大幅に増えたためです。

歳入全体の約3割を占める町税は、主に固定資産税が増加したこと、前年

度比4,938万円、1.1%増の4億2,989万円となりました。

地方交付税は、令和元年の災害復旧事業費などに係る特別交付税が増加したことから、前年度比で1億6,803万円、6.3%増の28億2,321万円となりました。

歳出

子どもたちが安全で快適な学校環境で学べるよう、全小中学校普通教室・特別教室へのエアコン設置、東船岡小学校大規模改造工事などを実施した教育費は、前年度比2億8,829万円、15.1%増の22億65万円となりました。

土木費は、15億9,920万円となり、コンパクトプラズネットワーク型の都市構造の実現に向け、都市計画マスタープランと立地適正化計画の策定に着手するとともに、北船岡町営住宅5号棟新築、下名生字剣

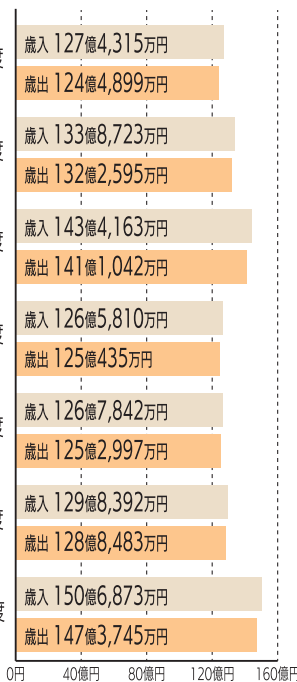
令和元年度決算の内訳

内 訳	歳 入	歳 出	差し引き額
決算総額	244億8,266万円	239億5,631万円	5億2,635万円
一般会計	150億6,873万円	147億3,745万円	3億3,128万円
特別会計	94億1,393万円	92億1,886万円	1億9,507万円
国民健康保険事業特別会計	39億2,913万円	39億1,613万円	1,300万円
公共下水道事業特別会計	20億 215万円	19億6,637万円	3,578万円
介護保険特別会計	30億3,458万円	28億9,039万円	1億4,419万円
後期高齢者医療特別会計	3億9,863万円	3億9,653万円	210万円
土地取得特別会計	4,944万円	4,944万円	0円

水道事業会計

内 訳	収 入	支 出	差し引き額
収益的収入支出	13億1,601万円	11億2,073万円	1億9,528万円
資本的収入支出	8,579万円	4億1,563万円	△3億2,984万円

一般会計総額の推移



塚地区に排水ポンプ2基を新設するなど、快適な街並みの整備に努めました。

民生費では、私立認可保育所の開設を支援し、待機児童の解消に向けた保育環境の整備を行うなど、子育て支援の充実を図りました。また、令和元年台風第19号により被災された方への支援や被害を受けた公共施設の復旧などに取り組みました。

令和元年度町民一人当たりで見た決算額

(令和2年3月31日現在の人口37,461人)

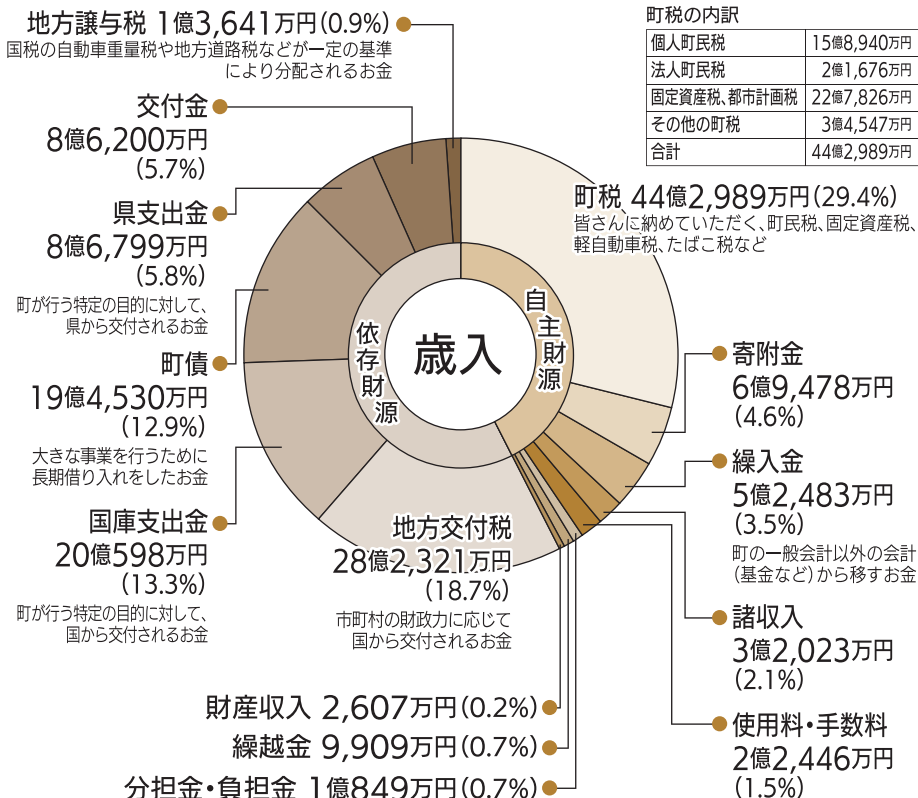
歳入(入ったお金)
総額 402,251円



歳出(使ったお金)
総額 393,407円



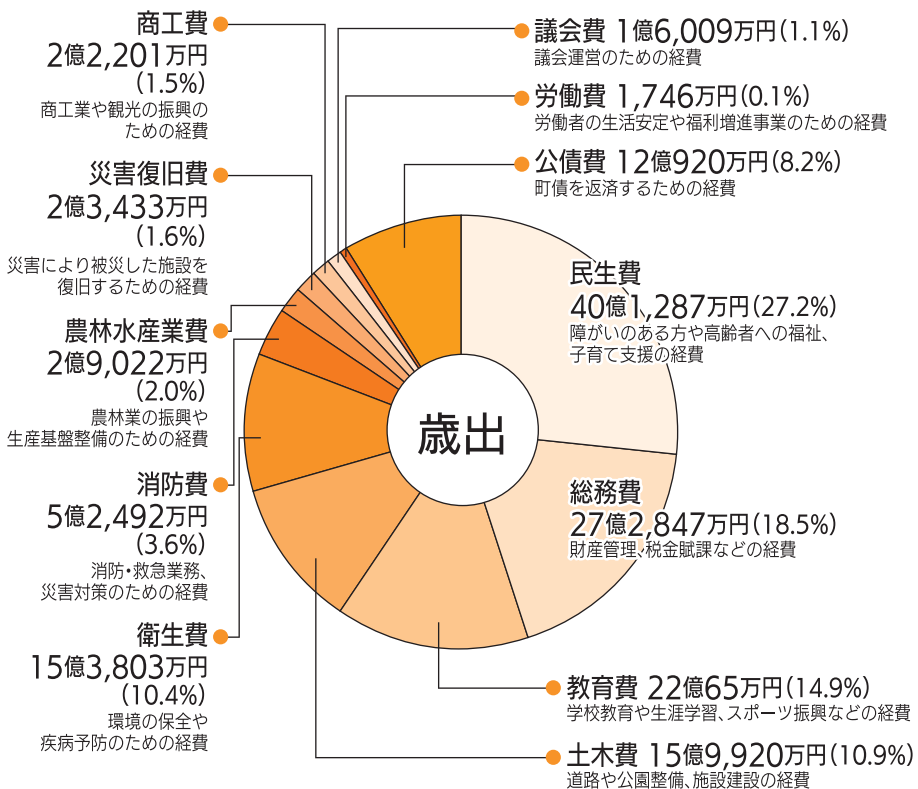
一般会計歳入 総額 150億6,873万円



町税の内訳

個人町民税	15億8,940万円
法人町民税	2億1,676万円
固定資産税、都市計画税	22億7,826万円
その他の町税	3億4,547万円
合計	44億2,989万円

実質収支額 7,182万円の黒字



一般会計歳出 総額 147億3,745万円

令和元年度の主要事業と決算額

教育環境整備事業



全小中学校に設置されたエアコン(写真は船岡小学校)

●事業費		9億7,691万円
●財源		
町	:	4,910万円
国・県補助	:	2億2,941万円
その他(起債など)	:	6億9,840万円

○主な事業

- ・小中学校空調機設置工事
- ・東船岡小学校(校舎・屋体)大規模改造工事
- ・屋内運動場防災機能強化工事 等

地方創生事業



ベラルーシ新体操ナショナルチーム事前合宿公開演技会

●事業費		1億7,502万円
●財源		
町	:	4,152万円
国・県補助	:	6,850万円
その他(起債など)	:	6,500万円

○主な事業

- ・2020東京オリンピック・パラリンピック応援サポート・人材育成事業
- ・キッズバイクパーク整備事業
- ・にぎわい創出推進事業補助 等

子育て支援事業



私立認可保育所 しばたペンギン国際幼児園

●事業費		4億4,732万円
●財源		
町	:	1億3,079万円
国・県補助	:	3億1,653万円

○主な事業

- ・私立保育所施設整備補助
- ・子ども食堂開設運営費補助
- ・西船迫保育所ホール床改修工事 等

観光政策推進事業



観光物産交流館に設置されたウッドデッキ

●事業費		7,591万円
●財源		
町	:	5,595万円
国・県補助	:	1,995万円
その他	:	1万円

○主な事業

- ・観光物産交流館ウッドデッキ設置工事
- ・プロモーション強化事業
- ・観光イベント事業費補助 等

道路整備事業



町道下名生48号線

●事業費	1億9,178万円
●財源	
町	: 7,672万円
国・県補助	: 3,386万円
その他（起債など）:	8,120万円

○主な事業

- ・町道下名生48号線道路改良工事
- ・町道槻木121号・131号線道路補修工事
- ・町道富沢16号線道路改良工事 等

防災対策関連事業



三名生排水機場南側に設置された排水ポンプ

●事業費	7億3,796万円
●財源	
町	: 2,401万円
国・県補助	: 1億4,765万円
その他（起債など）:	5億6,630万円

○主な事業

- ・下名生剣塚地区雨水対策工事
- ・防災マップ作成業務委託
- ・指定避難所防災基盤整備工事 等

災害復旧事業（令和元年台風第19号災害）



災害廃棄物集積所（旧不二トッコン跡地）

●事業費	7億1,780万円
●財源	
町	: 1億1,310万円
国・県補助	: 3億3,693万円
その他（起債など）:	2億6,777万円

○主な事業

- ・災害廃棄物処理事業
- ・住宅応急修理事業
- ・土木施設災害復旧工事 等

町営住宅建設事業



北船岡町営住宅1号棟～5号棟

●事業費	5億9,115万円
●財源	
町	: 219万円
国・県補助	: 2億9,456万円
その他（起債など）:	2億9,440万円

○主な事業

- ・北船岡町営住宅5号棟新築工事
- ・団地内通路整備工事 等

介護保険特別会計と 国民健康保険事業特別会計の 決算の概要を報告します

介護保険 特別会計

特別会計

令和元年度の歳入は、30億3,458万円、前年度比8,537万円、2.9%の増、歳出は、28億9,039万円、前年度比3,086万円、1.1%の増となりました。

歳入から歳出を差し引いた額は、1億4,419万円となり、剰余金として令和2年度へ繰り越しました。主な事業では、要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい生活を営むことができるようにする地域包括ケアシステムの構築のため、介護予防事業、包括的支援事業、家族支援事業などの事業を前年度に引き続き実施しました。認知症対策では、オレンジカフェや認知症サポーター

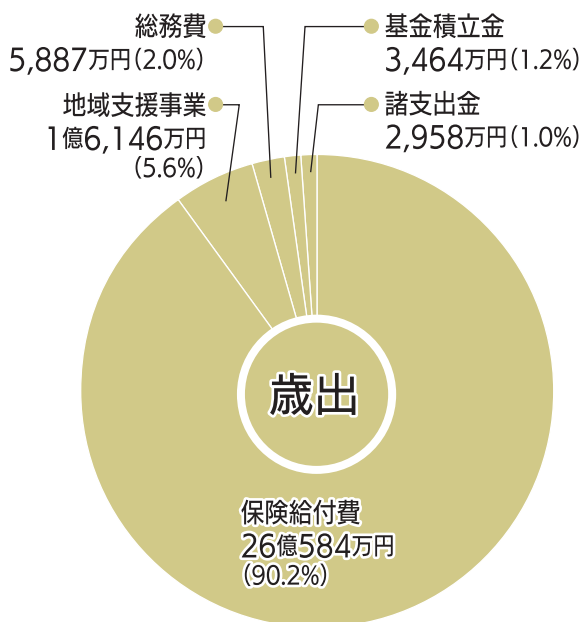
ター養成講座を実施しました。

保険給付費は、高齢化の進行に伴う、ひとり暮らし高齢者の増加や要介護認定率の上昇などにより、前年度比1.0%増の26億584万円となりました。増加した主な給付費は、施設入所などに係る施設サービス給付費になります。なお、サービス利用者には、給付費通知を2回送付し、介護保険給付費の適正化に努めました。

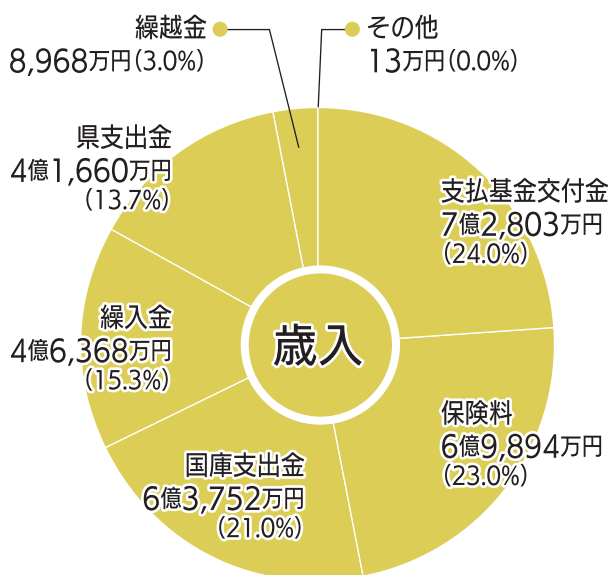
令和元年台風第19号で被災された方には、介護保険料の減免や介護サービス利用料の免除を行いました。介護保険料については、督促および納付催告による徴収対策を行い、収納率の向上に努めました。

問 福祉課 TEL 55-2159

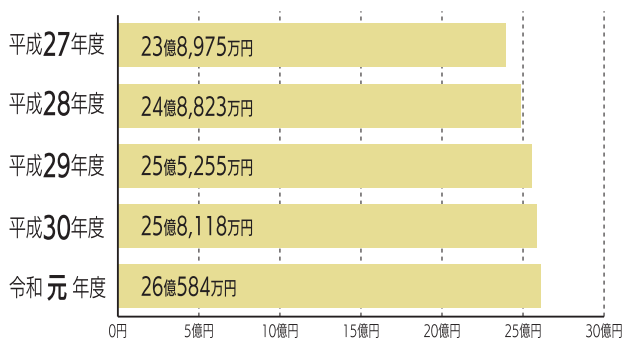
歳出 総額 28億9,039万円



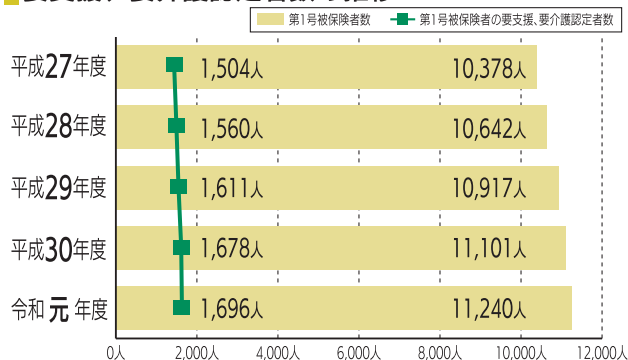
歳入 総額 30億3,458万円



保険給付費の推移



第1号被保険者数および第1号被保険者の要支援、要介護認定者数の推移



国民健康 保険事業

特別会計

令和元年度の歳入は、39億2,913万円、前年度比1億7,661万円、4・3%の減、歳出は、39億1,613万円、前年度比1億7,723万円、4・3%の減となりました。

歳入から歳出を差し引いた額は、1,300万円となり、剰余金として令和2年度へ繰り越しました。

国民健康保険被保険者数は、社会保険の適用拡大や定年延長などに伴い減少し、保険給付費も前年度比2・3%減の28億8,227万円となりました。しかし、被保険者全体に占める65歳から74歳までの前期高齢者の割合の増加や医療の高度化などにより、1人当たりの年間医療費は増加しています。

このため、40歳から74歳までの被保険者を対象とし

た「特定健康診査・特定保健指導」や「人間ドック」を行うとともに、生活習慣病の重症化を予防するため、糖尿病重症化予防事業や健診異常値放置者受診勧奨事業などを実施しました。

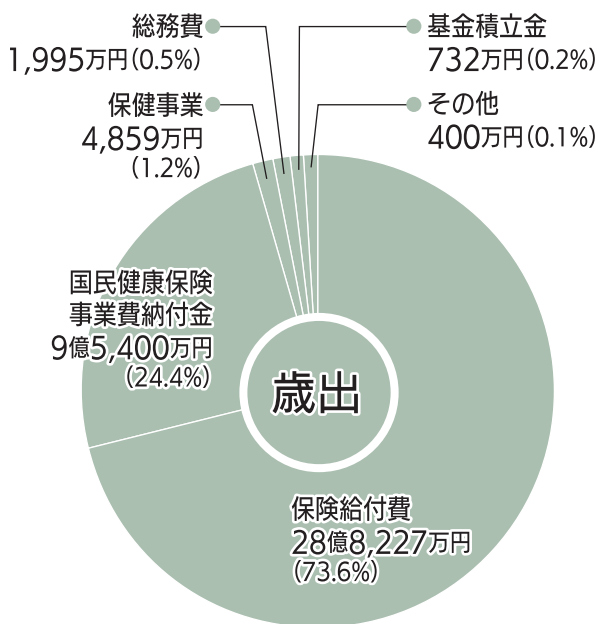
また、医療費の適正化を図るため、医療費通知およびジェネリック医薬品の差額通知を送付しました。

なお、東日本大震災により原発避難をされている被保険者や令和元年台風第19号で被災された被保険者を対象に、国民健康保険税の減免や医療費窓口負担の免除を行いました。

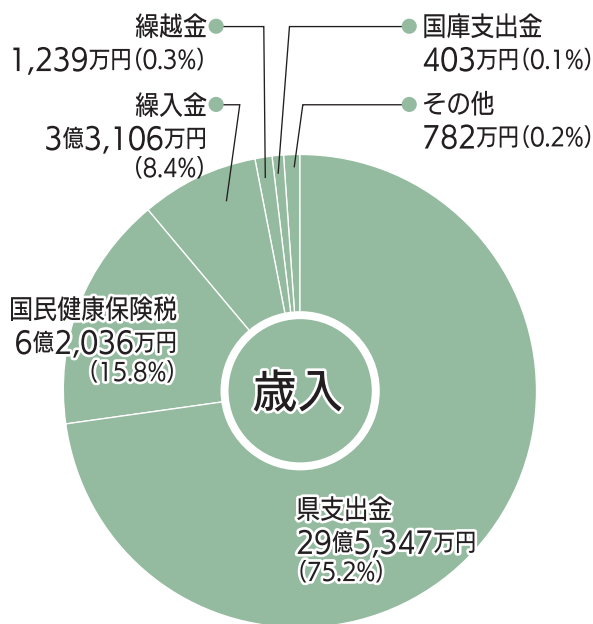
国民健康保険税については、納税意識の啓発を推進し、収納率の向上に努めるとともに、未納世帯に対する納税相談、催告などの諸対策を実施しながら、徴収強化に努めました。

健康推進課
TEL 55-2114

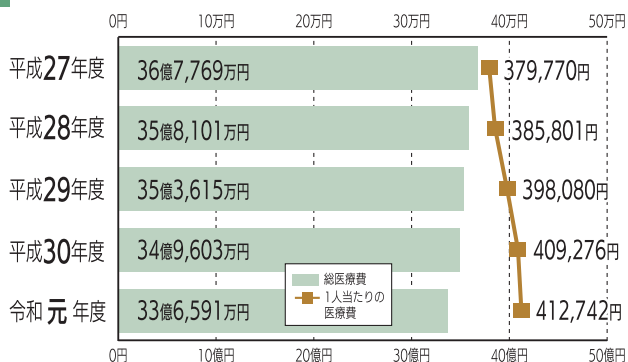
歳出 総額 39億1,613万円



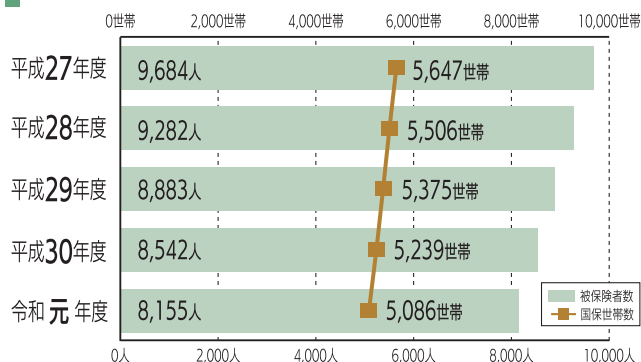
歳入 総額 39億2,913万円



総医療費および1人当たりの医療費の推移



被保険者数および国保世帯数の推移



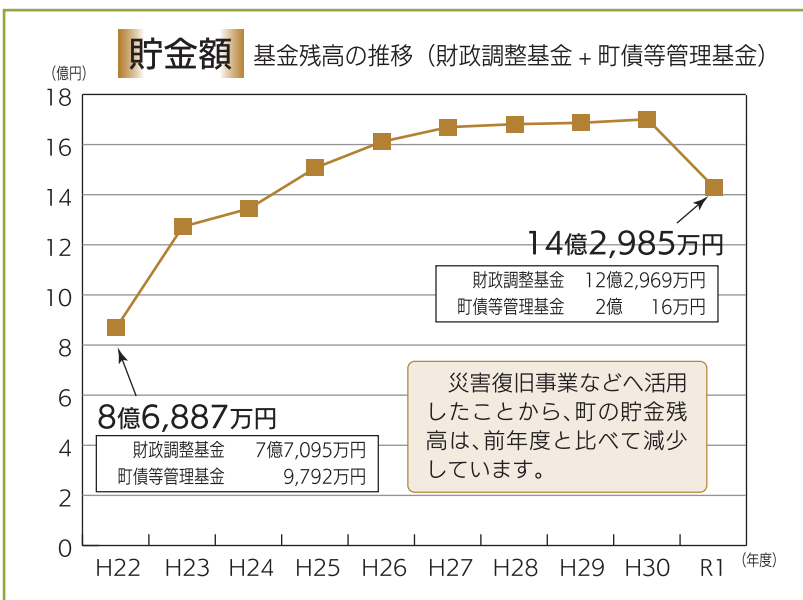
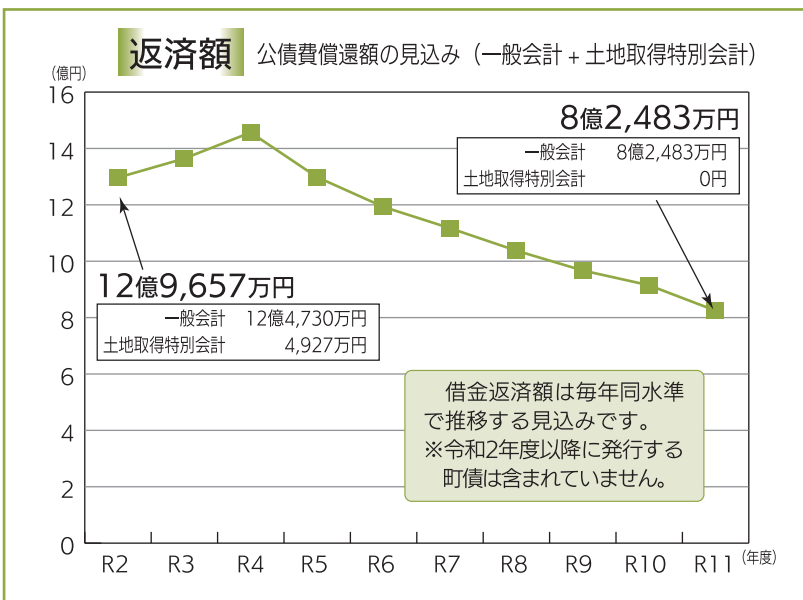
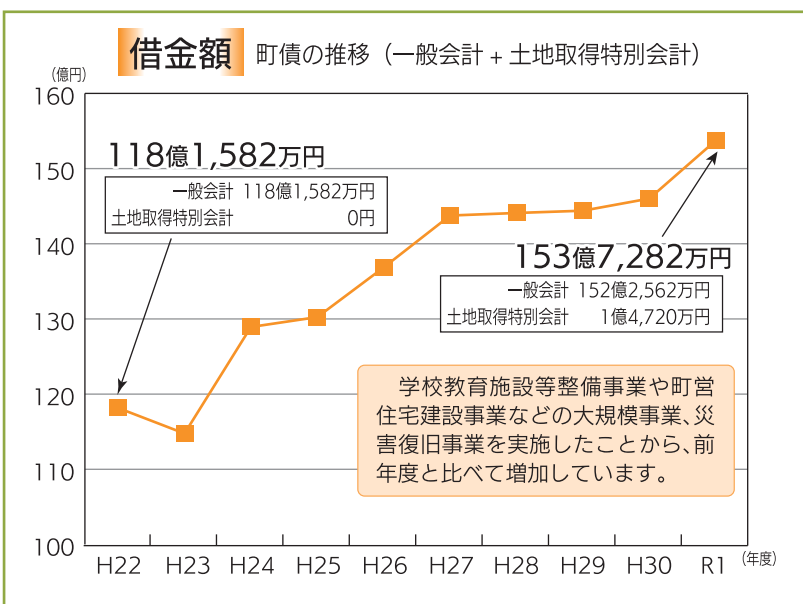
町債(借金額)・公債費償還額(返済額)・基金残高(貯金額)の状況

町債(町の借金)の状況

内 訳	年度末残高
合計	245億7,087万円
一般会計	152億2,562万円
臨時財政対策債	65億 752万円
土木債	27億2,708万円
教育債	24億5,121万円
公営住宅債	23億7,301万円
災害復旧債	4億1,790万円
農林水産債	2億1,646万円
総務債	1億5,053万円
民生債	1億1,932万円
減税補てん債	8,250万円
消防債	8,000万円
商工債	5,074万円
災害援護資金貸付金	4,159万円
衛生債	776万円
公共下水道事業特別会計	66億9,977万円
水道事業会計	24億9,828万円
土地取得特別会計	1億4,720万円

基金(町の貯金)の状況

内 訳	年度末残高
合計	38億2,219万円
財政調整基金	12億2,969万円
ふるさと柴田応援基金	6億9,346万円
スポーツ振興基金	5億5,171万円
学校給食センター建設等整備基金	2億2,759万円
図書館建設基金	2億1,199万円
町債等管理基金	2億 16万円
健康つながり基金	683万円
学校教育施設整備基金	561万円
科学学習振興基金	504万円
さくら基金	309万円
森林環境譲与税基金	286万円
防災基金	99万円
特色のある教育活動支援基金	51万円
国民健康保険事業財政調整基金	4億9,863万円
国民健康保険健康づくり基金	590万円
高額療養費貸付基金	500万円
国民健康保険出産資金貸付基金	240万円
介護給付費準備基金	1億7,073万円



健全化判断比率などの状況

町では、いずれの指標も国が定める財政の早期健全化や再生の基準を大幅に下回っており、収支バランスの取れた、健全な財政運営が行われています。

健全化判断比率

実質赤字比率…該当なし ● 早期健全化基準 13.79% ● 財政再生基準 20.00%

福祉、教育、まちづくりなどを行う一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の健全化の度合いを示す指標です。

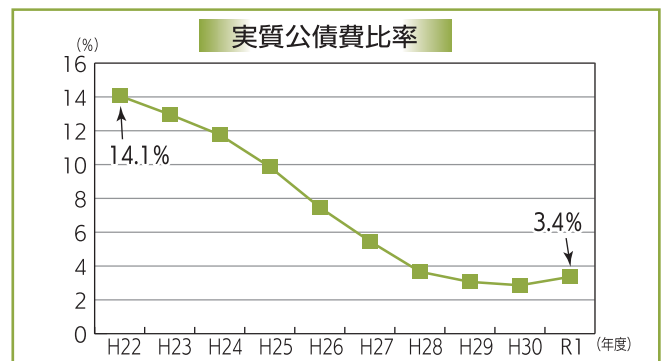
連結実質赤字比率…該当なし ● 早期健全化基準 18.79% ● 財政再生基準 30.00%

特別会計や企業会計を含む全ての会計を合わせて、町全体としての赤字の程度を指標化し、全会計の財政運営の悪化の深刻度を示す指標です。

実質公債費比率…3.4%

- 早期健全化基準 25.0%
- 財政再生基準 35.0%

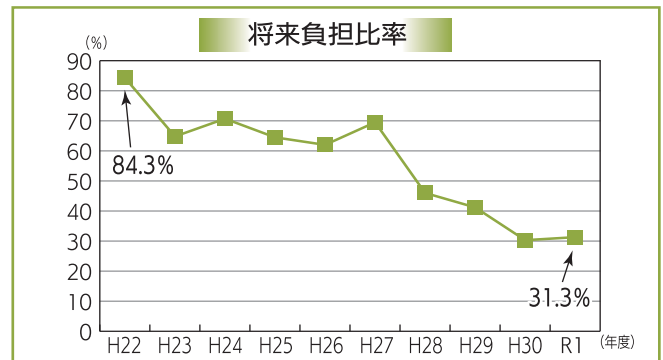
町の借入金にかかる元金および利息の支払額が標準財政規模に対して、どのくらいの比率なのかを見るもので、町の資金繰りの程度を示す指標です。



将来負担比率…31.3%

- 早期健全化基準 350.0%

町の借入金や将来支払わなければならない負担金などの残高を指標化し、将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標です。



資金不足比率

公共下水道事業…該当なし **水道事業…該当なし**

- 経営健全化基準 20.0%

公共下水道事業、水道事業の資金不足を、料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示す指標です。

※「早期健全化基準」とは…例えるとイエローカードに当たります。4つの指標のうち、1つでもこの基準以上になった場合は「早期健全化団体」となり、健全化計画を策定して自主的に財政の健全化に取り組むことになります。

※「財政再生基準」とは…例えるとレッドカードに当たります。将来負担比率を除く3つの指標のうち、1つでも基準以上になった場合は「財政再生団体」となり、財政再生計画を策定して、国の監督する下で財政再建に取り組むことになります。

※「経営健全化基準」とは…例えるとイエローカードに当たります。この基準値以上になった場合は、「経営健全化団体」となり、経営健全化計画を策定して自主的に財政の健全化に取り組むことになります。



柴田町長 滝口 茂

私も時として料理をする機会がありますが、何せレパートリーが少ないため、ついついコンビニの弁当や総菜に頼ることになっています。

そのコンビニの食品ですが、最近の冷凍技術や加工技術の進歩もあり、お店で食べるものと遜色ないおいしさとなっていて、大変重宝しています。コンビニの売れ筋食品の一つがおにぎりなのでそうですが、そのおにぎり一個を新しく開発するのに、担当者一人が配置されていることを知り、大変驚いたところです。

さて、宮城県のおいしい食べ物といえば、牛タン、冷し中華、県北のはつと汁、秋保のおはぎなどが思い浮かびますが、これらはいずれも、昔から家庭やお店で普段に食べられていたものばかりです。それが、お店独自の調理方法や味付けによって、おいしさが評判となり、口コミで徐々に県内に広がっていききました。さらに、官民挙げての宣伝活動によって、今では、宮城県のご当地グルメとして、全国にその名が知られ、認知されるようにもなりました。

地域に自慢の食べ物や料理などのご当地グルメがあれば、多くの観光客を呼び込み、地域の活性化に繋げることができます。

ご当地グルメづくり

そのため、各地で自治体や企業、市民グループが連携し、安くて庶民的で手軽に食べられる、B級グルメによる町おこしが積極的に進められています。

柴田町にも、ご当地グルメとして、ぜひたく味噌ラーメンがありますが、その後、次に続くヒット商品に恵まれていません。そこで今回、生産者、地元の飲食店、そして行政が協働で、柴田町のご当地グルメづくりに挑戦することになりました。

最近の食の動向を分析すると、「その土地で獲れた旬の食材を使った料理を、その土地に行って食べたい」という、食事と旅を組み合わせた、いわゆる「食旅」が話題になっています。こうした地域の食べ物を巡る「食旅」の流れをチャンスと捉え、なんとか柴田町でしか味わえないご当地グルメを創作できないかと考えています。ご当地グルメの開発には、地域での創作意欲と創意工夫、そして試行錯誤が必要で、まずは、現在も脈々と受け継がれている郷土料理の味や食感、盛り付けを、地元シェフの腕によって、現代風にアレンジしてもらい、新たなご当地グルメに仕上げられればと思っています。

季節ごとに、地域の冠をつけた名物料理を提供し、「食旅」の目的地に柴田町が選ばれるようになれば、さらに多くのお客さまに来ていただけるようになると思います。

柴田町LINE公式アカウントを開設しました

コミュニケーションアプリ「LINE」を通して、町からのお知らせ、子育て情報やイベント情報など、生活に役立つ情報をお届けします。

配信情報

- イベント・観光・物産情報
- 災害・防災情報
- 防犯・交通・安全安心情報
- 子育て情報
- 健康情報
- 熊等出没情報
- 社協子育て支援情報
- 社協各種講座・イベント情報

登録（友だち追加）方法

- ①「LINE」をインストールしたスマートフォンで、次のQRコードを読み取ります。
- ②スマートフォンに表示される「追加」ボタンを押します。
- ③柴田町 LINE 公式アカウントのトークからメニュー「受信設定」を開き、受信したい情報を選択してください。



問 まちづくり政策課 Tel.54-2111



健康情報クリップ

なるほど!

みんなの健康ライフ シリーズ72

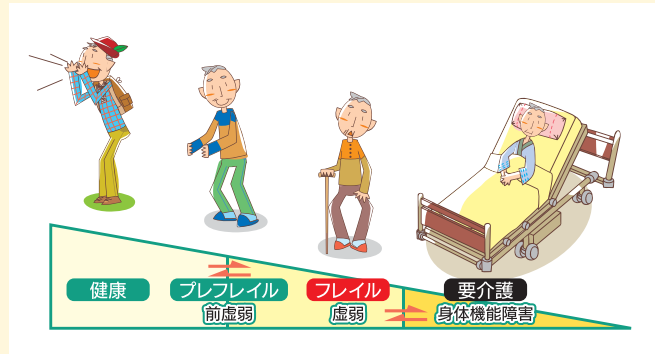
健康推進課 TEL 55-2160 FAX 55-4172

第72回のテーマは、「フレイル予防」です。

フレイル（虚弱）とは、加齢に伴い、気力や体力など心身の活力が低下した状態で、「健康」と「要介護」の中間の状態を指します。

フレイルは、早期に生活習慣を改善することで健康な状態に戻すことが可能ですが、放っておくと、将来、要介護になるリスクが高くなります。

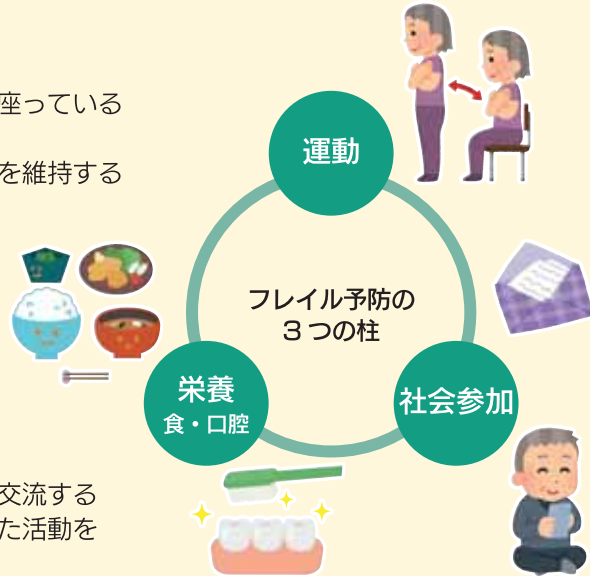
元気なうちから「フレイル予防」に関心を持ち、心と体の健康を守りましょう。



フレイル予防のポイント

健康的なからだをつくるには栄養バランスの取れた食事、適度な運動が重要です。十分な栄養を取るためには、口の中の健康は欠かせません。また、人とのつながりが維持されている人は、体を動かす機会が多く、脳も刺激されて、健康的な生活になると考えられています。次のポイントを意識して生活してみましょう。

1. 「運動」をしてよく動くからだに
 - ・掃除や買い物などこまめに体を動かして、座っている時間を減らす
 - ・ラジオ体操やスクワット、散歩などで筋肉を維持する
2. 「食生活（栄養）」改善で低栄養予防
 - ・3食しっかりバランスよく食べる
 - ・たんぱく質をしっかりとる
3. 「口腔ケア」で歯と口を健康に
 - ・毎食後の歯磨きで口の中を清潔に保つ
 - ・しっかり噛んで食べる
4. 「社会参加」で日常生活を活発に
 - ・家族や友人と、電話や手紙、メールなどで交流する
 - ・趣味やボランティア、就労など自分に合った活動を実践する



保健師からのアドバイス

新型コロナウイルス感染症に気をつけつつ、健康を維持することが大切です。少しずつ今できることに取り組みましょう。日々の積み重ねが、フレイル予防につながります。

広 告

広 告

まちかど NEWS



一鉢ずつラッピングされ、届けられます。



多彩な花形・花色と育てやすさが魅力のポットマム。

初秋の風物詩、町特産のポットマム

毎年、花き品評会などで高い評価を受けている、柴田町産のポットマム（鉢菊）の出荷が最盛期を迎えました。町内で生産されたポットマムは、主に首都圏をはじめ、県外に出荷されるほか、町内でも展示即売会などが行われ、多くの方に親しまれています。成田地区にある平間誠さんのハウスでは、9月6日(日)に、約1,000鉢が初出荷されました。ポットマムの出荷は9月末まで行われました。

しばた夏野菜カレーウィーク

NEWS

8月29日(土)から9月13日(日)まで、町内5つの飲食店で「しばた夏野菜カレーウィーク」が行われました。各店とも、町内の直売所から仕入れた柴田町産の新鮮な夏野菜をたっぷり使い、野菜に合うように工夫を凝らしたカレーを提供していました。CAFE 橙(西船迫)の岩切ひとみさんは、「夏野菜の味を生かすため、さっぱりしつつも辛みがあるカレーにしました。いつもとは違うカレーを作る機会に恵まれ良い経験でした」と話してくれました。



お客さんから大好評だったCAFE 橙の夏野菜キーマカレー。

広 告

広 告

交通死亡事故ゼロ500日間達成

町は、町内での交通死亡事故ゼロ500日間を9月11日(金)に達成し、同日に宮城県知事並びに宮城県警察本部長から、褒状が贈られました。

「関係団体、町、警察が官民一体となって交通安全に取り組んだ結果です。感謝申し上げます」と県震災復興・企画部総合交通対策課庄司副参事より褒状を受け取った滝口町長は、「次は1000日の達成を目標に交通事故防止に努めていきたい」と決意を述べました。



褒状の授与に訪れた庄司副参事(右)、大河原警察署須藤署長(左)。

憩いのフリーベンチ

9月11日(金)、柴田町商工会は(株)宮城観光サービス(船岡中央)前を含む町内10カ所にフリーベンチを設置しました。

この取り組みは、町内で買い物をする際に休憩スペースが少ないことから、誰でも自由に利用できるベンチの設置を始めたもので、平成30年から現在までに30台が設置されています。

商工会大槻会長は、「フリーベンチを利用して、ゆっくりとお買い物を楽しんでください」と話されました。



しばたフリーベンチのステッカーが目印です。

リモートで受ける健康講座

9月3日(木)、役場保健センターで、運動普及リーダー育成・養成講座が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講師の仙台大学橋本実教授と会場をリモートで繋ぎ、スクリーンに映しながら健康づくりと生活習慣病についての講話をいただきました。

講座に参加した佐藤晴子さんは、「リモートでの講座を受けるのは初めてで、ビデオを見ているような感覚でしたが、違和感なく受講できました」と話してくれました。



会話もスムーズに行えるので対面と遜色ない講座でした。

広 告

広 告



こうほう 文芸

短歌

盆が来て亡き人迎へ香をたき
 コロナの世界知らぬが仏
 西船迫 下浦 智子

風そよぎ白石川の葉桜に
 姿みえねど鶯なくや
 船岡 可沼 妙子

妻電話ランチ女子会打ち合わせ
 「Hi, Let's go = Go To キャンペーン」
 四日市場 鳥井崎七十老

久々に妻に言われし長散歩
 きついけれども体力増すし
 西船迫 安ヶ平良三

夏休みあつといゆ間に過ぎ去りて
 自転車漕ぐ背大西日
 船岡 伊藤タイ子

川柳

暑くるしやけにしみいる蝉の声
 四日市場 鳥井崎七十老

大の字でゴロゴロ寝返り熱帯夜
 西船迫 H・G

今度こそ二代政党成り立つか
 梶木 大宮 広郎

長月に暑さのせいか虫音小さき
 梶木 村上 紫寿

耕耘機暑いさ中に働くよ
 西船迫 安ヶ平良三

俳句

空蝉や豪雨あがりの電柱に
 船岡 可沼 妙子

日が落ちて外で響くよ夜想曲
 四日市場 鳥井崎七十老

今宵また快眠スイツチ残暑かな
 西船迫 安ヶ平奈津枝

裸木の中早くも新芽秋を知る
 船岡 安藤 節子

百日紅夏季から秋へ花期誇る
 梶木 平間 三郎

岳ジュースパキッと開く秋暑し
 西船迫 佐藤 厚子

旅三日色なき風を道連れに
 中野西範子

もう杖のいらぬ母なり天の川
 石垣テル子

ちちの居てははも居る空赤とんぼ
 制野 千秋

バリトンの訛は父似西瓜売
 遊佐 徹

円周率無限につづき銀河かな
 山家美智子

遠き日の夜なべの家族俵編
 三塚 直樹

難しき話はまかせ南瓜切る
 及川美沙子

黄金色おもたく揺れて稲穂波
 若月ノリ子

好きといふ呼吸やはらか吾亦紅
 大久保和子

まなかひにメス一閃の晩夏光
 浪山 克彦

夕チアオイ繁葉の陰よ伸び立ちて
 ピンクの花が夕陽に彩う
 梶木 白石 光子

ともだちと笑顔ふりまく参観日
 「ぼっち」のはずの孫だったのに
 本船迫 森田 眞六

手作りのマスクを送りし旧友の
 無理しないでよの声がけ嬉し
 船岡 大庭 とみ

ちちる虫家に入りて一日なる
 温もり求め最期の時を
 船岡 沢田 順子

俳句・川柳・短歌に興味があり、こうほう文芸に載せたい方は、はがきなどで10月15日(木)までご応募ください。 岡まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告

広 告

広 告

広 告



地域貢献し隊

町民の皆さま、こんにちは。船岡小学校です。日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。毎日の登下校の際は、スクールガードリーダー、船岡見まもり隊、交通指導隊の皆さまに安全確保のご支援をいただいています。地域の皆さまへの感謝を忘れずに、毎日の教育活動に取り組んでいきたいと思ひます。

1 船岡見まもり隊感謝の会の開催

船岡見まもり隊は、登校時の街頭安全指導と1年生の下校時の見まもり支援を主な目的として、平成18年に地域の皆さまを中心として結成され、多大なご支援をいただいています。

今年度は、学校再開後の6月に1年生との「見まもり隊顔合わせ会」を行い、活動を開始していただきました。例年12月に見まもり隊の皆さんをご招待し、1年生による「見まもり隊感謝の会」を開催しています。昨年度は、肩もみゲーム、全員で鍵盤ハーモニカの演奏を行い、最後に手作りレターボックスをプレゼントし、楽しく交流しました。



感謝の会で披露した鍵盤ハーモニカの演奏

2 SAKURA PROJECTでの学びと「JOV活動」への参加

SAKURA PROJECTは、子どもたちが小学校5年生から中学校3年生までの5年間の英語学習を通じて、花のまち柴田の誇りである桜などについて、英語で説明できることを目指す取り組みです。

本校では、グローバル（世界的）とローカル（地元）のことを学ぶ「グローバルクラブ」で学習したり、さくら検定に関するクイズなどを掲示したりして、日頃から児童が外国語に興味を持って取り組めるよう工夫しています。昨年4月には、外国からの観光客を英語でおもてなしする「JOV（ジュニア・おもてなし・ボランティア）活動」に本校の6年生5名が参加し、他の小中学校の皆さんと一緒に桜の魅力を伝えようと頑張ってくれました。



外国からのお客さまに英語で観光案内

3 地域に元気を届ける「伝統の鼓笛隊」

本校の鼓笛隊は、昭和36年度に父母教師会の活動が「文部大臣賞」を受賞した記念事業として、昭和37年に当時の6年生により結成されました。以来、約60年にわたり運動会や町の行事で活躍し、船岡小学校の文化継承活動として「しばた100選」にも選ばれています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症による休校のため、6年生最大の発表の場である運動会が中止となりました。現在は、11月の「鼓笛まとめの発表」に向けて、練習を再開しています。当日は、運動会の分まで精いっぱい披露する予定です。「伝統に誇りを！地域に元気を！」を胸に頑張ります。



練習に励む伝統の鼓笛隊

〔船岡小学校長 古積 裕一〕



柴田町
フェイスブック

<https://www.facebook.com/town.shibata>

町の景色やイベントなどを紹介！

まちづくり政策課 TEL54-2111



広 告

町内で働く若い世代の方の思いや夢などを紹介するコーナーです。

思いを胸に Vol.81

好奇心を仕事に生かして

ベンリー柴田店(株式会社トニー)
萩原 湧希さん (21歳)



今回は、粗大ごみの回収や、ハウスクリーニング、害虫駆除などを手掛けるベンリー柴田店の萩原湧希さんをご紹介します。

「一つの仕事を極めるより、いろいろな仕事を経験したい、挑戦したい。そんな私の性格にぴったりの会社でした」と話す入社2年目の萩原さん。お客さまの多岐に渡る「困り事」を解決する事に魅力を感じ入社しました。「今は主に粗大ごみや不用品の回収を担当しています。また、ハウスクリーニングやエアコンの取り付けを行うこともあります。今後は蜂の駆除にも携わるようになると思います。いろいろな仕事を経験し、知識が増えていくことがとても楽しいですね」と話します。

多く、理解するのに苦労しました。また、落とした汚れで他の所を汚してしまわないように注意を払いながら作業を進めています」と話します。

仕事のやりがいを伺うと、「仕事を依頼されるお客さまから、自分達でできないのでお願いしたいと言われる、頑張っ期待にに応えたいと思いますね。お客さまが求めている以上の成果を出し、弊社に頼んで良かったと言ってもらえるような仕事をしていきたいと思っています」。

最後に今後の目標について、「弊社をご利用されるお客さまは、ご高齢の方が多いですが、幅広い世代の方に利用してもらいたいと思います。そのためには、私たちの会社が何をやっているのか多くの方に知っていただく事が課題であり目標です」と話してくれました。これからも、持ち前のチャレンジ精神で頑張ってください。



エアコン内部の洗浄を行う萩原さん。



ベンリー柴田店(株式会社トニー)
柴田町船岡東2丁目11-6
TEL58-2600

平成15年創業。仙南地区を中心に、生活にまつわる悩みに幅広く対応している。
従業員6人

人口と世帯数
(令和2年9月1日現在)



37,569人
(前月比5人減)



18,750人
(前月比5人増)



18,819人
(前月比10人減)



15,967世帯
(前月比5世帯増)

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。

特集

令和元年度決算報告

2020年10月1日(708)号 発行/宮城県柴田町 編集/まちづくり政策課
〒989-1692 宮城県柴田郡柴田町船岡中央2丁目3番45号 ☎0224-54-2111
FAX 0224-55-4172 URL https://www.town.shibata.miyagi.jp/